

これまでの意見交換について

7月28日～8月11日の間で、計18回（スポーツ団体4回、アスリート8回、マスコミ4回、建築家1回、デザイナー1回）の意見交換を実施。また、8月10日には閣僚会議で舛添都知事及びアスリート5名と意見交換。

（スポーツ団体）

- ・ 7月28日 （公財）日本サッカー協会
- ・ 7月29日 （公財）日本陸上競技連盟
- ・ 7月31日 （公財）日本オリンピック委員会
- ・ 7月31日 （公財）日本障がい者スポーツ協会

（アスリート・有識者）

- ・ 7月30日 佐藤真海氏（パラリンピアン、陸上）
- ・ 7月31日 為末大氏（オリンピック、陸上）
- ・ 8月3日 山口香氏（オリンピック、柔道）
- ・ 8月3日 奥山清行 [ケン・オクヤマ] 氏（工業デザイナー）
- ・ 8月4日 平尾誠二氏（ラグビー）
- ・ 8月4日 室伏広治氏（オリンピック、陸上）
- ・ 8月4日 橋本五郎氏（ジャーナリスト）
- ・ 8月5日 河合純一氏（パラリンピアン、水泳）
- ・ 8月6日 高橋尚子氏（オリンピック、陸上）
- ・ 8月6日 槇文彦氏、大野秀敏氏（建築家）
- ・ 8月7日 角谷浩一氏（ジャーナリスト）
- ・ 8月10日 朝原宣治氏（オリンピック、陸上）
- ・ 8月10日 北澤豪氏（サッカー）
- ・ 8月10日 清宮克幸氏（ラグビー）
- ・ 8月10日 根木慎志氏（パラリンピアン）
- ・ 8月10日 ヨーコ ゼッターランド氏（オリンピック、バレーボール）
- ・ 8月11日 玉木正之氏（スポーツライター）
- ・ 8月11日 結城和香子氏（ジャーナリスト）
- ・ 8月11日 岡田武史氏（サッカー）

（東京都との意見交換）・ 8月10日 舛添東京都知事

インターネット意識調査の状況（1）

（8月14日（金）午前10時30分現在）

実施中 新国立競技場、コスト抑制のために何をすべき？

政府は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の主会場となる新国立競技場について、できる限りコストを抑制し、本年秋口までに現実的な計画を策定するとしています。

あなたは、新国立競技場のコスト抑制のために、一番すべきことは何だと思いますか。（設問提供：内閣官房新国立競技場の整備計画再検討推進室）

- 新国立競技場、魅力あるスタジアムにするためには何が必要？（内閣官房新国立競技場の整備計画再検討推進室 / Yahoo!ニュース 意識調査）

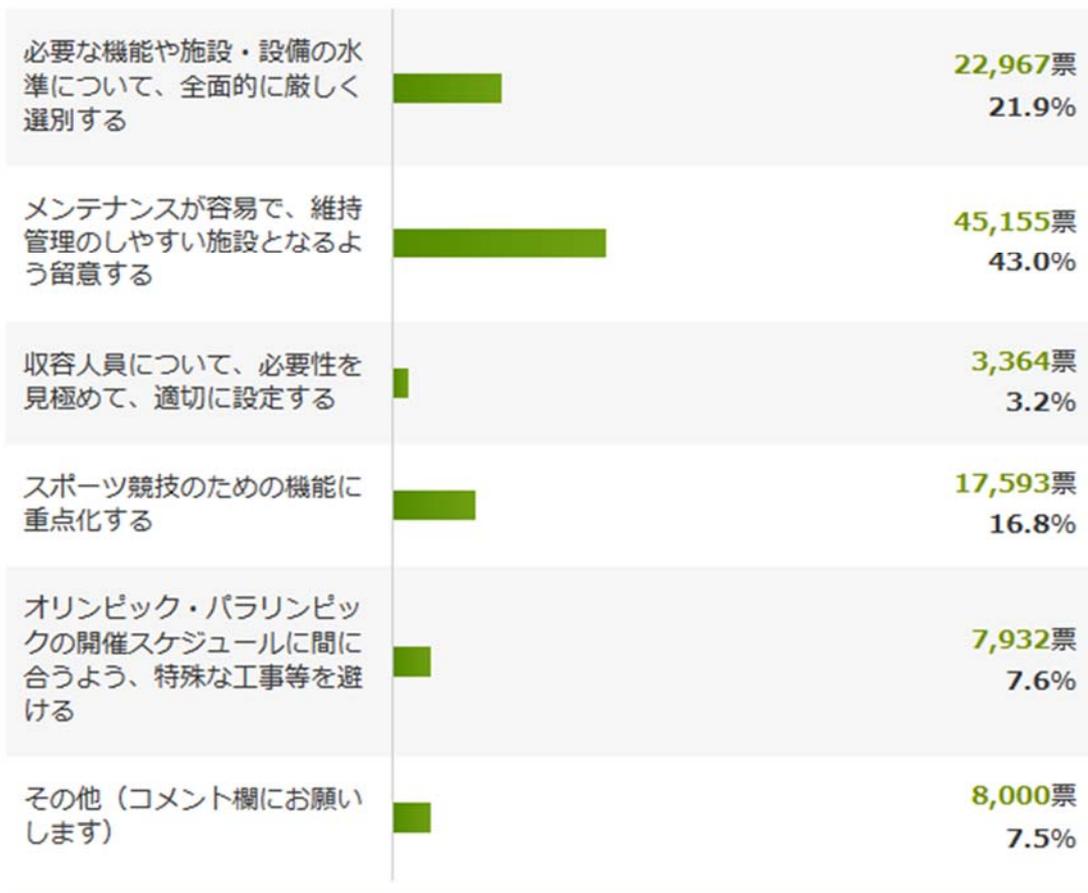
ツイート 328

シェア 480

コメントを見る (827件)

合計：105,011票

実施期間：2015年8月4日～2015年8月17日



〔出典：Yahoo!ニュース 意識調査〕

インターネット意識調査の状況（2）

（8月14日（金）午前10時30分現在）

実施中 新国立競技場、魅力あるスタジアムにするためには何が必要？

政府は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の主会場となる新国立競技場について、できる限りコストを抑制し、本年秋口までに現実的な計画を策定するとしています。

あなたは、新国立競技場を魅力あるスタジアムにするために、何が一番必要だと考えますか。（設問提供：内閣官房新国立競技場の整備計画再検討推進室）

- 新国立競技場、コスト抑制のために何をすべき？（内閣官房新国立競技場の整備計画再検討推進室 / Yahoo!ニュース 意識調査）

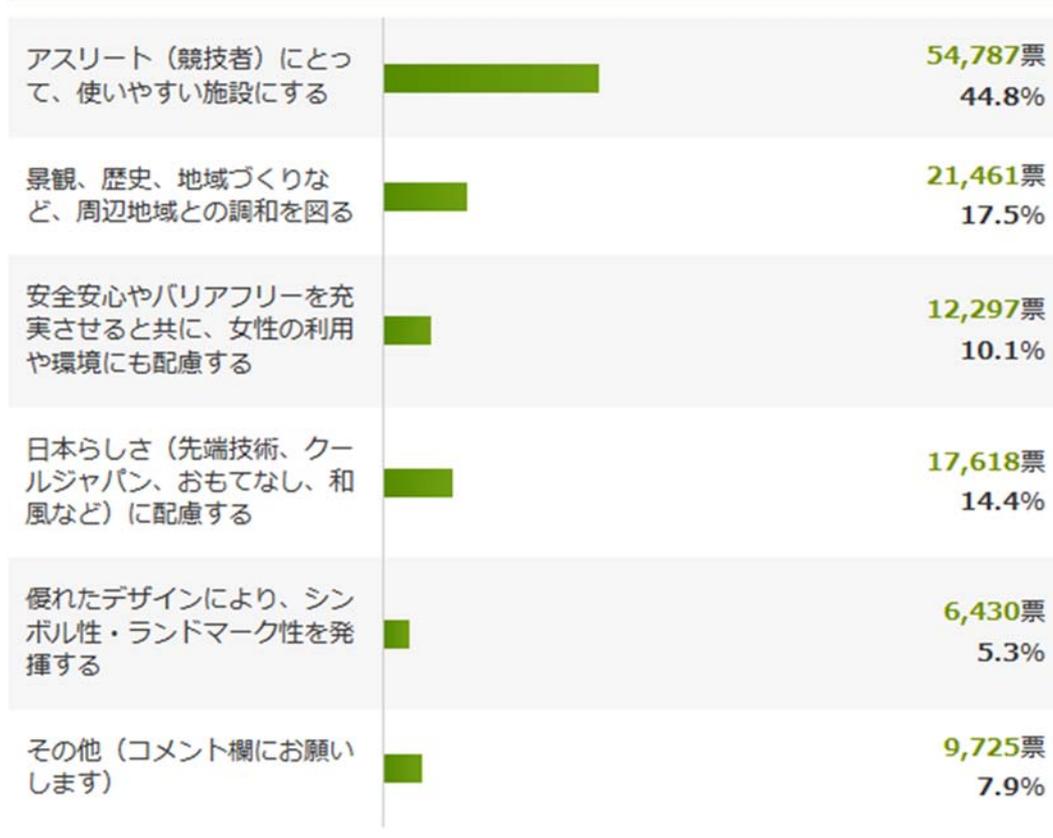
ツイート 400

シェア 475

コメントを見る (974件)

合計：122,318票

実施期間：2015年8月4日～2015年8月17日



〔出典：Yahoo!ニュース 意識調査〕

これまで寄せられた国民・アスリート等の声

資料3

「再検討に当たった際の基本的考え方(案)」

関連する主なご意見(趣旨)
(Yahoo!ニュース 意識調査、首相官邸ホームページ、アスリート等との意見交換)

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のメインスタジアムとなる新国立競技場整備計画の再検討に当たっては、国民・アスリートの声や与党からの提言を踏まえ、以下を基本的考え方として、今後具体的な検討を進めていくこととする。

(1) 「アスリート第一」の考え方の下、世界の人々に感動を与える場とする。

(2) その大前提の下で、できる限りコストを抑制し、現実的にベストな計画を策定する。このため、以下の方向性で検討する。

- 施設の機能は、原則として競技機能に限定

- 「アスリート(競技者)にとって、使いやすい施設にする 45,704票 45.1%」(Yahoo!ニュース 意識調査)
- 「アスリートのことを一番に考えるべき。シンプルでいいから使いやすく走りやすい競技場を望んでいるはずです。」(首相官邸HP)
- 「アスリート・ファーストの理念の下、参加選手にとって最高の競技環境を確保できるようお願いしたい。」(アスリート・有識者)

- 「できる限り必要最低限の費用で、知恵と工夫を盛り込んだ機能的な施設がよい。」(首相官邸HP)
- 「コストを抑えながら、一方でレガシーとなる建造物を建設するという相反する目標の調整は難しいが、知恵を出しながら計画を策定してほしい。」(アスリート・有識者)

- 「アスリート(競技者)にとって、使いやすい施設にする 45,704票 45.1%」(Yahoo!ニュース 意識調査)
- 「スポーツ競技のための機能に重点化する 14,790票 16.5%」(Yahoo!ニュース 意識調査)
- 「アスリートのことを一番に考えるべき。シンプルでいいから使いやすく走りやすい競技場を望んでいるはずです。」(首相官邸HP)
- 「スポーツ施設としての機能を発揮できることに重点を置くべき。基本的にコンサート等は考えない。」(首相官邸HP)
- 「コストを切り詰め、アスリート中心の競技場にしていきたい。」(首相官邸HP)
- 「『スポーツ競技場』兼『コンサート場』にしようとするからコストが高つく。」(首相官邸HP)
- 「集客力は「スポーツ」より「文化」が勝るので、年間を通じてコンサートが開催できる施設にし、多くの人が利用できるようにすべき。」(首相官邸HP)
- 「様々な立場からの意見・要望にすべて対応することは困難。何かを捨てなければならぬ。相当の覚悟を持って総合的に判断してほしい。」(アスリート・有識者)

これまで寄せられた国民・アスリート等の声

関連する主なご意見(趣旨)
(Yahoo!ニュース 意識調査、首相官邸ホームページ、アスリート等との意見交換)

「再検討に当たった際の基本的考え方(案)」

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋根は観客席の上部のみ 	<ul style="list-style-type: none"> ○「オリンピック・パラリンピックの開催スケジュールに合うよう、特殊な工事等を避ける 6,683票 7.5%」 (Yahoo!ニュース 意識調査) ○「客席を覆うだけならまだしも、年に数回のコンサートのための屋根に、多額の税金を使うのは納得できない。」 (首相官邸HP) ○「閉閉式屋根は、芝の生育、維持によくないので止めるべき。」(首相官邸HP) ○「スタジアム全面を覆う屋根がないと、スタジアムはスポーツにしか利用できず、稼働率が下がりがり運営も赤字になってしまう。」(首相官邸HP)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 諸施設の水準は、オリンピック・パラリンピックのメインスタジアムとして適切に設定 	<ul style="list-style-type: none"> ○「必要な機能や施設・設備の水準について、全面的に厳しく選別する 19,738票 22.0%」 (Yahoo!ニュース 意識調査)
(3)	<p>大会に間に合うよう、平成32年(2020年)春までに確実に完成させる。整備期間を極力圧縮するため、設計・施工を一貫して行う方式を採用する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「新国立競技場は、施工も含めたコンペとすることが一番適しています。」(首相官邸HP) ○「設計と施工を一括した国際入札で、必要機能・建設費用を加味した総合評価制度に則って、メインコントラクターを決めるべき。」(首相官邸HP) ○「開催まで時間がないので、国内の既存競技場の設計の活用を検討すべき。」(首相官邸HP) ○「一番大事なことは、2020年の東京大会に確実に間に合うように完成させること。プレ大会を行って入念に確認する期間も必要。」(アスリート・有識者)
(4)	<p>アスリートや国民の声をよく聴き、計画の決定及び進捗のプロセスを透明化する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「幅広い人たちからの意見を聴いて、国民が納得できる競技場を建設してくれることを願います。」(首相官邸HP) ○「どのような競技場を建設するにしても、国民にきちんと説明をしてほしい。」(首相官邸HP)

これまで寄せられた国民・アスリート等の声

「再検討に当たった際の基本的考え方(案)」

関連する主なご意見(趣旨)

(Yahoo!ニュース 意識調査、首相官邸ホームページ、アスリート等との意見交換)

(5)	<p>周辺地域の環境や景観等との調和を図るとともに、日本らしさに配慮する。</p>	<p>○「景観、歴史、地域づくりなど、周辺地域との調和を図る 17,561票 17.3%」(Yahoo!ニュース 意識調査) ○「日本らしさ(先端技術、クールジャパン、おもてなし、和風など)に配慮する 14,501票 3.2%」(Yahoo!ニュース 意識調査) ○「最新の技術で日本らしい「和」のイメージのある競技場にしてほしい。」(首相官邸HP) ○「競技選手が利用しやすいことはもちろんですが神宮外苑における周囲の環境・自然との調和が重要と考えます。周辺駅への導線整備も必要です。」(首相官邸HP) ○「新国立競技場の建設は、日本の建築技術を世界にアピールする絶好の機会でもある。」(アスリート・有識者) ○「競技場の周辺への配慮も必要。駅から競技場にスムーズに移動できるような周辺環境の整備にも配慮してほしい。」(アスリート・有識者)</p>
6 (6)	<p>バリアフリー、安全安心、防災機能、地球環境、大会後の維持管理等を十分考慮する。</p>	<p>○「安全安心やバリアフリーを充実させるとともに、女性の利用や環境にも配慮する 10,140票 10.0%」(Yahoo!ニュース 意識調査) ○「メンテナンスが容易で、維持管理のしやすい施設となるよう留意する 38,529票 43.0%」(Yahoo!ニュース 意識調査) ○「障害のある方やお年寄り、子供が観戦しやすいように、緩やかな階段、多くのスロープ活用、ゆったりした座席、洋式トイレなど、細かいところまで長い間利用しやすい施設にしてください。」(首相官邸HP) ○「オリンピック・パラリンピック終了後の施設の活用とその維持費については当初から考慮すべきであり、防災・災害復旧の拠点となりうる機能を備えることが第一と考える。」(首相官邸HP) ○「障害や年齢に関係なく競技場に行き易いよう、アクセシビリティの確保に配慮してほしい。」(アスリート・有識者) ○「選手や観客の導線への配慮も重要。選手・観客の移動時だけでなく、緊急避難時にスムーズに動きやすいことも考慮する必要がある。」(アスリート・有識者)</p>
(7)	<p>内閣全体として責任をもって建設を進める。独立行政法人日本スポーツ振興センターによる整備プロセスを当会議で点検し、着実な実行を確保するとともに、新たに専門家による審査体制を構築する。</p>	<p>○「設計と施工が一体化することにより懸念される安易な質の低下を許さないオプザバーを置くことで、それぞれの主体の責任を明確化できる。」(首相官邸HP)</p>
(8)	<p>大会後は、スタジアムを核として、周辺地域の整備と調和のとれた民間事業への移行を図る。今後、政府において計画を踏まえて、ビジネスプランの公募に向けた検討を早急に開始する。</p>	<p>○「オリンピック・パラリンピック終了後は、民間委託により広く利用されるような対応が必要。」(首相官邸HP) ○「建設コストと維持費に見合う使用方法を商業ベースでできちんと検討すべき。」(首相官邸HP)</p>
<p>なお、今月中を目的に、スタジアムの性能、工期、コストの上限等を示した新たな整備計画を策定し、これに基づき、9月初めを目途に公募型プロポーザル方式(設計交渉・施工タイプ)による公募を開始することとする。</p>		